

期末レポートについて

レポート課題

1. 講義前半で扱った日本宗教の中から、関心のあるもの一つを取り上げ、タイトルをつけ、その「おもしろさ」を論じてください。(600字、配点20点)
2. 講義後半で扱ったテーマの中から関心あるものを選び、タイトルをつけ、あなた自身の考えを展開してください(テキストを適宜参照すること)。(1400字、配点50点)

(例)

1. 神仏習合について
本文(600字)
2. 科学と宗教の近代的葛藤
本文(1400字)



レポートの評価基準



1. 知的誠実さ

- 自分の考えを明確にするために、引用・参照を明示する。
- 引用・参照した場合、出典を文中または脚注に明示する。
 - 終末論も構造的暴力となる場合がある(テキスト、112-113頁)。
 - 島藺はこれについて「〜」と語っている(島藺進『国家神道と日本人』55頁)。

2. 授業内容との対応の的確さ

- どんなに独創的であっても、授業内容と無関係では「期末レポート」にならない。
- レポート課題1
 - 授業で扱ったテーマ(素材)に関連させた論述
- レポート課題2
 - テキストの読解に基づいた論述



3. 内容の論理的ー貫性

- 「問い」と「答え」が意識されているか。
- 自分の「主張」が客観的に展開されているか。



望ましくないレポートの例



1. 授業内容を要約しているだけ

- 言及することはかまわないが、要約することより、それをきっかけに何を考えたのが大事。

2. 「調べ学習」のような内容

- 新たに調べ、得られた知識を切り貼りするパッチワーク的なレポートを求めてはいない。

3. 引用が長すぎる

- 限られた字数の中では、引用は最小限の長さにおさめる。
- 参考にしたい文章が長い場合には、適切に要約し、その出典を明示する。

4. No More Wikipedia!

- ウィキペディアをはじめ、インターネット上のリソースに依存すべきではない。